



アジアゾウ・アライアンス

東南アジア・中国のアジアゾウ保全 のための地域戦略

アジアゾウはIUCNのレッドリストで絶滅危惧(EN)に選定されていますが、東南アジアと中国のゾウは生存にさらに深刻な脅威に直面しており、わずか8,000~11,000頭の野生のアジアゾウが8つの国に散り散りになってしまっています。生息地の消失と分断、人間とゾウの衝突(HEC)、密猟、個体群の分断・孤立化によって、カンボジア、中国、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、タイ、ベトナムで急激な減少が見られ、一部の国の集団は数百にも満たないと推定されています。WWFとそのパートナーには、人間との持続的な共存の環境を作り出し、ゾウの個体数の減少と地域絶滅を防止するために緊急に保全活動を拡大する必要があります。

WWFのアジアゾウ・アライアンス(AEA)は、東南アジアと中国のゾウの個体数の減少を増加に転じさせ、生息地の喪失と分断を減少させ、持続可能な方法で人々とゾウが共存する未来を促進するイニシアチブです。

AEAは2023年の世界ゾウの日(8月12日)に設立され、WWFやその他関係者が力を結集しより大きなインパクトをもたらすための明確なビジョンとロードマップが発表されました。これにより、アジアゾウの個体数の減少に歯止めをかけ、ゾウと人間とのさらに良好な関係の構築を目指します。

東南アジアと中国に生息するアジアゾウ脅威



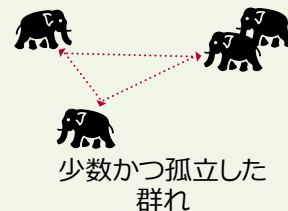
生息地の消失と分断化



ゾウと人とのトラブル



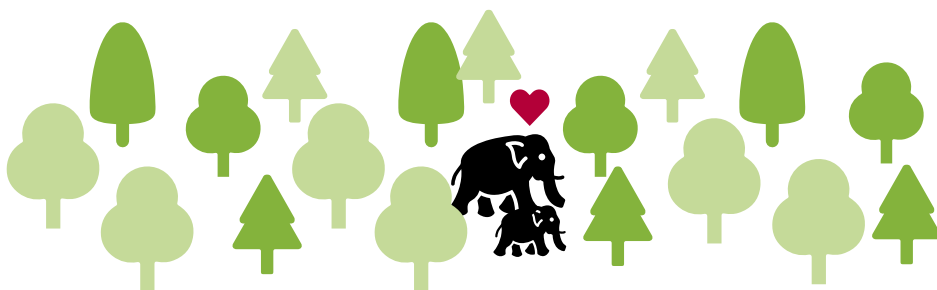
密猟



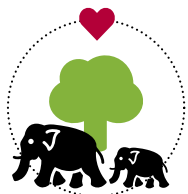
少数かつ孤立した群れ

2030年までに目指す姿

2030年までに、アジアゾウの個体群が健全かつ安定的な状態にを実現している。

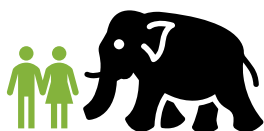


活動の3つの柱



ゾウの生息地の確保

重要なゾウの生息地を守り、適切に管理し、生息地同士のつながりを増やし、劣化した生息地の再生を行う。



ゾウとの共存

総合的な観点からゾウと人の共存を把握し、持続可能な関係を作る。



ゾウの個体数の増加

ゾウの個体群の傾向や健全性を見極め、密猟や生息地の消失を減らすことで減少から増加に転じさせる。

活動の3つの柱を支える取り組み



ゾウの声を代弁する

ゾウに代わって情報発信を行い、ゾウの保全と減少要因への対応の重要性を広く訴える。



パートナーと協力する

保全活動の効果を最大化するべく、より強力な協働体制を構築する。



計画の継続

より大きな成果を生み出すための資金を確保する。

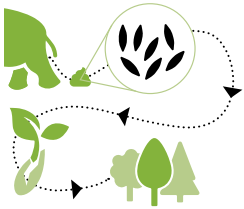
なぜアジアゾウは大事なの？

アジアゾウの未来を守ることは、他の生物や自然、そして人々の未来を守ることにつながります。周辺環境を改良するキーストーン種として、ゾウは、他の生物の新たな生息地や資源を生み出します。また大型草食動物として、フンを介して栄養分や種子を運び、森林の生物多様性や生態系サービスを向上・維持しています。そのため、ゾウを保護することは、彼らの生息地に住む他の動物や、自然から何百万人もの人々にもたらされる恩恵（生態系サービス）を守ることを意味します。

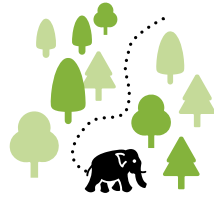
ゾウは、こうした価値や生態系サービスへの貢献だけでなく、何千年もの間、この地域の習慣、伝統、宗教において重要な役割を果たしてきました。ゾウを保護することは、生物多様性の保全だけでなく、文化を守る手段でもあるのです。

不可欠な生態系のエンジニア兼森の庭師

重要な文化の一部



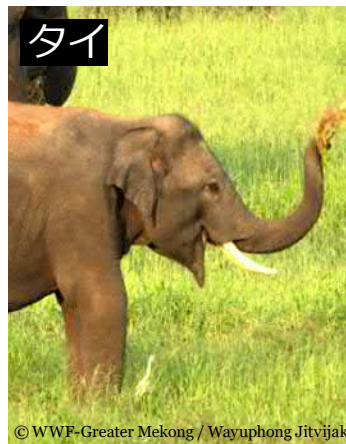
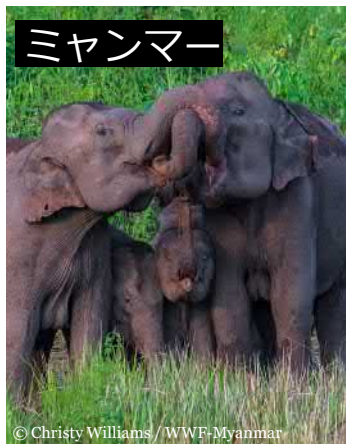
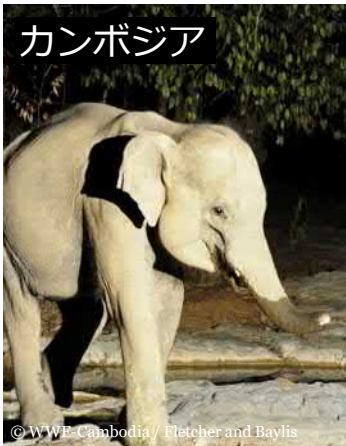
フンを介して種を運び、土壌に栄養をもたらす植物の成長を助けます。



藪漕ぎして様々な動物が通れる道をつくります。



小さな生き物の生息地をつくり出します。

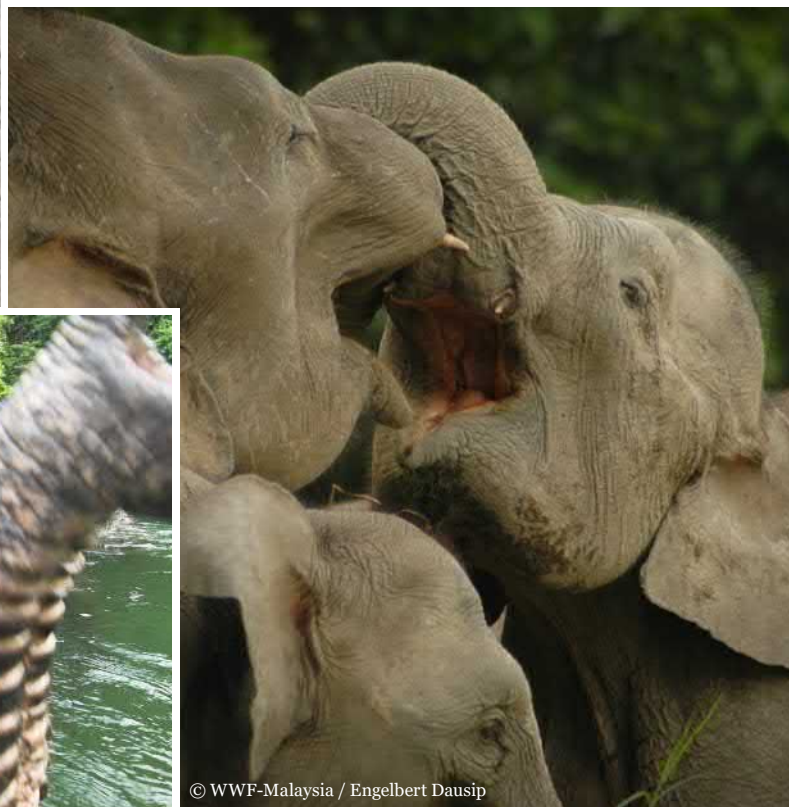




© WWF-Greater Mekong / Wayuphong Jitvijak



© WWF-Malaysia / Raymond Alfred



© WWF-Malaysia / Engelbert Dausip



© naturepl.com / Nick Garbutt / WWF

アジアゾウ・アライアンスは、生息地域だけでなく、それ以外のWWFオフィスやパートナーを巻き込み、これまでの20年以上にわたる保護活動をさらに発展させるものです。主な目標は、①地域の連携と能力の向上、②生息地域におけるアジアゾウの窮状に対する認知度の向上、③大きな成果を上げるためのリソースを導入すること、そして④ゾウ保全の機運を高めることです。

アジアゾウ・アライアンスにより、より多くのWWFの職員や、政府、NGO、先住民族、地域社会、研究機関、企業等とのパートナーシップをさらに強化し、より野心的に活動を展開していきます。



Working to sustain the natural world for the benefit of people and wildlife.

together possible.

panda.org

あなたもゾウノミカタになろう

WWW.PANDA.ORG/ASIANELEPHANTS

